

地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人に向けたアクションプログラムの進捗について

1 策定の趣旨

京都市地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人推進本部では、地下鉄事業における安定経営、市バス事業における自立経営の堅持を目指すことはもとより、「歩くまち・京都」の浸透や「健康長寿のまち・京都」の更なる推進を図るうえでも、市民の貴重な財産である地下鉄・市バスのネットワークを活用し、ひとと公共交通優先のまちづくりに、市民の皆様とともに一層取り組んでいく必要があることから、今後は平成 31 年度までに達成する新たな目標として、「地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人」を掲げ、更なる公共交通利用者の増加に向けた取組を進めることとしています。

目標達成のために、本市の政策を総動員し、各局区が地下鉄・市バスの増客に寄与する視点を持って自らの局区の施策を展開するアクションプログラムを策定いたしました。今後、このアクションプログラムに基づき、全庁一丸となって積極的に取組を推進してまいります。

同時に、各局区相互の連携を図ることはもとより、「チーム『電車・バスに乗るっ!』」に御参画いただく民間などの団体との共汗・協働で、一層の増客を図ってまいります。

2 重点方針

「地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人」に向け、両事業のネットワークを一層御利用いただけるよう、次の 3 点を重点方針として掲げて、取組を進めてまいります。

- ① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進
- ② 地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催
- ③ 地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

3 期間

平成 29 年度から平成 31 年度まで

4 進捗状況

平成 30 年度第 1 回会議（6 月 13 日）で確認したアクションプログラム（386 件）の進捗状況（平成 30 年 9 月末現在）は次のとおりです。

事業を完了したもの・・・・・・・・・・	20 件	(5.2%)	着手済 380 件 98.5%
継続して取り組んでいるもの・・・・・・・・	360 件	(93.3%)	
実施に向けて検討しているもの・・・・・・・・	6 件	(1.5%)	
総件数・・・・・・・・・・・・・・・・		386 件	

5 アクションプログラムの更新について

今回、上記の386件に、17件の事業（次ページ参照）を追加し、事業数を**合計403件**としたいと考えておりますので、今回の本部会議でお諮りさせていただきます。

今後、半期ごとに進ちよく状況の確認を行い、必要に応じて追加等の見直しを行ってまいります。

今回新たにプログラムに加える事業（17件）

重点方針	担当局区	No.	事業名	事業概要
②	環境政策局	5	すまいの創エネ・省エネプロモーション事業	地元事業者、メーカーと連携し、市内の大型ショッピングセンターや動物園などを会場に、創エネ及び省エネの普及促進を目的としたイベントを開催する。太陽光発電システム等とZEH、電気自動車、電力自由化などを組み合わせて紹介し、エネルギー消費量が多いファミリー層を中心に、導入効果や活用方法について広く周知を行う。
	行財政局	2	京都市立芸術大学移転整備プレ事業	京都市立芸術大学の移転の機運を高めるため、移転予定地である崇仁地域等において移転整備プレ事業を実施する。
		3	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA展覧会	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUAにおいて、展覧会を開催する。
	東山区	5	登り窯で知る京焼・清水焼！「歩く器 食べる器 覗く器」等のイベント開催	イベント開催広報時に、会場までの交通手段として、公共交通機関の最寄り駅(バス停)を掲載する。
	山科区	5	山科義士まつり	昭和40年代の人口が急増した際、地域コミュニティを強めるため、地域と企業、行政が力を合わせて、始まったまつりである。多くの区民により運営され、討ち入り装束を纏った義士が区内を練り歩く、今や京都の年末を彩る風物詩、一大イベントとして多くの市民や観光客に親しまれている。
		6	清水焼の郷まつり	京焼・清水焼の作家や窯元から陶芸材料店、器を納める木箱を制作する店まで、「やきもの」に関連する60以上の会社が集積する清水焼団地において、素敵な陶器が格安の価格で購入できる「大陶器市」を開催する。(当日は100軒以上出店) また、府内各地からこだわりの農産物や加工品、グルメが勢揃いする「食のマルシェ」や全国でも珍しい京陶人形絵付け等の「陶芸体験」も開催する。
		7	人権のつどい	12月の人権月間に、様々な人権啓発の取組を実施する。
		8	防犯講演会	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会の取組の推進と防犯意識の向上を図るため、講演会を実施する。
		9	安心安全パレード	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会の取組を推進するため、毎年、式典、街頭パレード、街頭啓発活動を実施する。
		10	ワンワン大作戦	山科警察署、山科区役所、伏見区役所醍醐支所で、特殊詐欺や交通事故の被害から高齢者を守るため、毎月15日に街頭啓発事業「ワンワン大作戦」を実施する。
	西京区	2	西京区PR冊子「Nishikyo Guide」、「おさんぽマップ」の配付やホームページへの掲載を通じた市バス等公共交通の利用促進	西京区外の方にも西京区を知っていただき、西京区の観光に来ていただくため、また、移り住んでいただくために西京区をPRする冊子や店舗等の情報を加えたマップを作成し、西京区内にある観光スポット等を紹介している。各スポットへのアクセス方法として、市バスを記載するなど、市民や観光客に幅広く活用してもらい、市バス等公共交通の利用促進を図る。
		6	「西京ふれあい吹奏楽祭」における市バス等公共交通の利用促進	西文化会館ウエスティで開催する「西京ふれあい吹奏楽祭」の取組において、公共交通機関を活用して来場するようチラシ・ポスターに記載すること等を通じ、市バス等公共交通の利用促進を図る。

重点方針	担当局区	No.	事業名	事業概要
②	上下水道局	8	ビールフェスティバル	琵琶湖疏水記念館の知名度及び集客力向上させ、情報発信力を強化するため、琵琶湖疏水記念館敷地内でビアガーデン形式の飲食イベントを実施する。 来場の際に市バス・地下鉄の利用をPR(チラシ等での案内)する。
	教育委員会	2	国際博物館会議(ICOM)京都大会の開催及び開催記念イベントの実施	平成31年9月に世界約140カ国の博物館関係者など、約3500人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」を日本で初めて京都で開催し、その開催記念イベントとして様々な事業を展開する。 【実施予定事業】 ・ICOM京都大会の開催 ・ICOM開催記念イベント など
	市会	1	市会議場一般公開	90年以上の歴史がある京都市会議場を、記念パンフレットを見ながら、自由に見学していただく。また、市会の歴史や議場について、職員が午前・午後1回ずつ30分程度説明を行う。
③	行財政局	2	記念品としてのトラフィカ京カードの利用	職員提案制度の表彰に対する記念品として交通局が発行している「トラフィカ京カード」を利用する。
		3	記念品としてのトラフィカ京カードの利用	「京都市安全の日」の表彰に対する個人表彰者の記念品として交通局が発行している「トラフィカ京カード」を利用する。

重点項目（特に増客効果が大いと考えられる項目）

① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
総合企画局	1	国立京都国際会館・多目的ホールへの京都らしい設えの実施と拡充整備の促進	国において整備が進められている多目的ホール(2,500人規模)の30年度の供用開始を踏まえ、5,000人規模への更なる拡充整備を早期に実現するため、国に対し積極的に要望する。また、多目的ホールの顔ともいえるロビー、控室等の内装、調度品等に京都らしい設えを施すことにより、日本文化を発信する。	○平成30年度 多目的ホール(2,500人規模)しゅん工(6月)
	2	山ノ内浄水場の跡地活用	「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき、山ノ内浄水場跡地に大学を中核とする複合的な用途の施設を誘導し、本市西部地域はもとより市全体の活性化や地下鉄・市バスの増客に資する活用を図るための取組を推進する。	○平成30年度 (南側) 京都学園大学京都太秦キャンパス第2期(学生数等計約4,000人規模)の整備等について協議・調整 (北側) 調理・製菓製パンの専門学校の第1期(1,200人規模)の開設(4月)
	4	府市協調による地下鉄北山駅周辺地域の活性化	府、市をはじめ、官・民・地域で構成する「北山文化環境ゾーン交流連携会議」を中心に、地下鉄北山駅周辺地域の活性化を図る。	イベントの実施や情報発信の充実
	5	伝統産業、伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、商店街など、多彩な資源を有する西陣を中心とした地域の活性化	西陣エリアを中心とした地域の財産や魅力を活用し、個性豊かで魅力的なまちづくりを推進するために、地域と連携して、西陣織を中心とした伝統産業、伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、商店街、観光スポットなど、多彩な歴史・文化・観光資源を活かした活性化策を検討・実施する。	・活性化ビジョンの検討・策定・推進 ・西陣を中心とした地域の活性化に係るポータルサイト「にしZINE」による情報発信の実施
	6	岡崎地域活性化ビジョンの推進	平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる将来像の1つである「歩いて楽しい祝祭と賑わいの空間」づくりに向け、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、地域を挙げての催しや魅力づくり、エリア全体での情報発信など、地下鉄・市バスの利用促進につながる賑わい創出に取り組む。	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、また地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」を活用し、総合案内・情報発信を実施
	7	京都駅西部エリアの活性化	平成26年度策定の「京都駅西部エリア活性化将来構想」に基づき、梅小路公園をはじめ、多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化を推進する。エリア内の施設・団体、事業者等、多様な地域主体との連携のもと、様々な媒体による地域の魅力情報の発信や回遊性向上に資する取組、新たな集客につながるイベント等を実施し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	「京都・梅小路みんながつながるプロジェクト」主催による、梅小路公園周辺に賑わいを創出するイベントを、本市が事務局を務める「京都駅西部エリアまちづくり協議会」が共催で実施 (参考)2019年春 梅小路京都西駅開業予定
	8	京都駅東南部エリア活性化の推進	平成28年度に策定した「京都駅東南部エリア活性化方針」に基づき、地域住民や地域団体をはじめ、NPO、企業、芸術家などと協働し、「文化芸術」という新たな視点をまちづくりに取り入れるとともに、「若者」を中心とした新たな人の流れを生み出し、さらに京都駅周辺地域の活性化の動きを連動させることで、「文化芸術」と「若者」を機軸とした新たなまちづくりを進め、地下鉄・市バスの利用促進にもつなげていく。	「京都駅東南部エリア活性化方針」の推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
都 市 計 画 局	1	エコ・コンパクトな都市に向けた土地利用の促進	本市の都市計画の基本的な方針となる都市計画マスタープランに示されている土地利用の方針に基づき、エコ・コンパクトな都市を実現するために、地下鉄をはじめとする公共交通拠点周辺における都市機能の集積や充実を目的として、「地域地区の見直しに関する方針」を検討したうえで用途地域等の見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランの推進 ・エコ・コンパクトな都市構造の実現に向け、用途地域等の都市計画の見直しを行う
	2	空き家対策推進事業	「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「京都市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」に基づき、「空き家の発生の予防」、「活用・流通の促進」、「適正な管理」、「跡地の活用」といった総合的な空き家対策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活用への誘導
	5	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	平成22年1月に策定し、平成29年3月に一部を追記・修正した「歩くまち・京都」総合交通戦略について、全庁挙げた「歩くまち・京都」推進本部を設置するとともに、関係団体、学識経験者、関係行政機関で構成する「歩くまち・京都」推進会議を開催。	<ul style="list-style-type: none"> ・「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析
	6	歩いて楽しいまちなか戦略	京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区（四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区）を中心とした「まちなか」において、安心・安全で快適な歩行空間の確保と賑わいの創出などにより、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちなかづくり」を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議の開催 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策を実施
	7	三条京阪駅周辺地域のまちづくり	都市計画マスタープランにおいて、商業・業務機能の立地誘導、多様な都市機能の集積を図る地域として位置付けている三条京阪駅周辺について、地下鉄をはじめ交通至便な立地環境にある地域のポテンシャルを最大限に生かした土地活用となるよう、三条鴨東地区の改良事業計画の見直しも含め、魅力あるまちづくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。 ○平成31年度 住宅地区改良事業計画に基づき、将来的な土地活用の方向性について検討を進める。
	10	崇仁地域のまちづくり	「京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会」からの報告書を踏まえ、住宅地区改良事業を早期完了させるため、土地区画整理事業との合併施行を推進するとともに、「創造・交流・賑わいのまち」の実現に向けた、市民、民間事業者、NPO、京都市立芸術大学などの多様な主体の参画によるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度 【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設工事を実施中 ・崇仁南部更新棟建替基本設計を実施中 ○平成31年度 【土地区画整理事業】 ・芸大用地仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設及び移転開始 ・崇仁南部団地再生計画に基づく既存住棟の除却、更新棟の基本設計・実施設計

② 地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
総合企画局	1	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進 (京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の開催等)	各種イベントの開催に当たり、会場をできる限り地下鉄・市バス沿線に設定するとともに、広報資料やチラシ等で地下鉄・市バスでの来場を呼び掛けるなど、参加者の地下鉄・市バス利用を促進する。	京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業 ・「パリのタベ」 開催日：9/16(日) 場所：京都駅ビル室町小路広場 ・「ニュー・ブランシュ KYOTO」 開催日：10/5(金) 場所：京都国際マンガミュージアム、アンステイチュ・フランセ関西、京都芸術センター、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA他、市内各所 ・「オープンデイ2018・京都市平和祈念事業」 開催日：11/3(土・祝) 場所：京都市国際交流会館
	4	明治150年・京都のキセキプロジェクト	平成30年は明治改元から満150年の節目の年に当たることを踏まえ、市民ぐるみで明治以降の京都の歩みを見直し、学び、未来に活かしていくため、様々な取組を推進する。事業の実施にあたっては、地下鉄・市バスを御利用いただくようPRに努める。	①四條地下タイムトンネル写真展(7/27～9/9) ②明治改元記念シンポジウム(10/22) ③KYOTOGRAPHIEギメ東洋美術館明治特別展(10/21～12/20)
	8	美術館における展覧会の開催	展覧会を開催するとともに、市バス・地下鉄を利用した交通案内を実施し、その利用促進を図る(広報用チラシ及び案内人による案内の両面にて努める。)	○平成30年度 ・日展の開催(12月～1月) ○平成31年度 ・新美術館オープニング事業の開催 ・日展の開催(12月～1月)
	11	元離宮二条城におけるイベントの開催及びアクセス紹介	元離宮二条城において、魅力あるイベントを開催するとともに、市民しんぶん等において、市バス・地下鉄を利用した来城方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。 また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置しており、引き続き地下鉄の利用促進に努める。	○「二条城障壁画 展示収蔵館」展(年間4回) ○京の七夕 二条城 二の丸庭園ライトアップ 8/1～8/15 ○二条城まつり 9/28～12/9 ○二条城桜まつり 3/21～4/14予定
	25	京都マラソンの開催	市民スポーツの振興のみならず、高い経済波及効果や都市ブランドの更なる向上が見込める京都マラソンを開催する。	平成31年2月17日開催予定

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
産業観光局	8	KYOTO CMEX (KYOTO Cross Media Experience)	京都が持つ、マンガ・アニメ、映画・映像、ゲーム等のコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図ることを目的としたイベントを実施する。	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催
	9	京の七夕	「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで「願い」をテーマに旧暦の七夕に開催する。堀川、鴨川を竹や光で幻想的に演出し、京都ならではの七夕を表現する。	○平成30年度 開催期間：8/4～10 点灯時間：19時～21時30分 総来場者数：73万人
	10	東山花灯路	東山地域の寺院・神社をはじめとする歴史的文化遺産、白壁や石畳、門前町などのまち並みを生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、春の訪れを魅力的に表現する。	○平成30年度 開催期間：3/8～17 点灯時間：18時～21時30分
	11	嵐山花灯路	嵯峨・嵐山地域の自然、水辺空間、竹林や歴史的遺産、景観など地理的諸条件を生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、初冬の季節感を魅力的に表現する。	○平成30年度 開催期間：12/8～17 点灯時間：17時～20時30分
	16	観光地の分散化と混雑緩和	多様なエリアの魅力ある名所や見どころを、SNSなどのWEB媒体を含む広報ツールを活用し情報発信することで、場所、時間、時期の集中緩和を図り、新たな京都観光の魅力づくりにつなげる。また、「手ぶら」観光を周知し、市民と観光客の満足度向上につなげる。	・観光客を惹きつける潜在力を持つ寺社やお祭りなど新たな観光資源の発掘・発信 ・「朝観光」に加え「夜観光」の魅力発掘・PR ・美術館や博物館などの展覧会と連携したコンテンツの発信強化 ・手ぶら観光をPRする動画の制作
保健福祉局	7	健康長寿のまち・京都市いきいきフェスタ	市民全体で健康づくりの機運を高めていくため、「健康長寿のまち・京都市民会議」との共催により、「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組のイベントを開催する。 なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「京都エネルギーフェスタ」、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「市民すこやかフェア」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	イベントの開催：11/10
交通局	1	周年イベントの実施	地下鉄や市バスの開業や延伸等の節目において記念イベントを実施することにより、地下鉄・市バスの増客や沿線地域の活性化につなげる。	①第18回スルツとKANSAIバスまつり(9/30)：岡崎公園 ※ スルツとKANSAI主催 ※ 台風のため中止 ②市バス90周年記念「電車・バスファン感謝祭」の開催(10/28) 動員数：約20,000人
	7	区役所・支所等と連携した取組の推進	区役所・支所と連携して、区からの情報発信により、区外から集客できるような取組を展開する。また、各局区等のイベントにブース出展することにより、地下鉄・市バスの利用を促進する。	・各区役所訪問 ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展
教育委員会	1	国際博物館会議(ICOM)京都大会 プレイメントの開催	平成31年9月に世界約140カ国の博物館関係者など、約3500人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」が日本で初めて京都で開催されることから、大会を盛り上げる機運を高めるプレイメントとして様々な事業を展開する。	・ミュージアム・プレミアイベント(7/20～9/17) ・明治150年記念「明治」デジタル・スタンプラリー(7/20～9/2) ・ミュージアムキッズフェア京都大会(9/1～2) ・京都謎解きミュージアム巡りの開催

③ 地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
文化市民局	1	ロームシアター京都事業	当シアターにおいて、イベント周知用のポスター、チラシ等において、アクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施
産業観光局	1	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	修学旅行生の誘致と市バス・地下鉄の新規旅客獲得を一体的に行うために、優待施設で特典を受けられる「修学旅行パスポート」と同様の機能を持つ「修学旅行1dayチケット」の販売促進に向けたPRを行う。	販売実績(9月末時点) ・通常版 1,012枚 107,816枚 ・京阪電車拡大版 327枚 28,264枚
北区	6	柘野学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域と地元京都産業大学との連携のもと、北区役所・交通局も協働して、「柘野地域における公共交通利用促進会議」を発足させ、地域の方が主体的に地域の公共交通のあり方を検討し、その利用促進を図る取組を進める。	・柘野地域における公共交通利用促進会議の開催 ・地域イベントにおける啓発活動 ・ニュースレターの作成・配布 ・車外広告の掲出 ・柘野学区以外の利用者促進の取組
伏見区	8	久我・久我の杜・羽東師地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域住民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策(モビリティ・マネジメント)を、久我・久我の杜・羽東師地域において実施する。	・神川出張所において、近隣路線の主要なバス停ごとに時刻表を作成し、待合いロビーにて配架する。
交通局	3	海外からのお客様へのサービス向上	急増する外国人観光客が、市バス・地下鉄を御利用される際の利便性を向上させるため、コミュニケーションツールや観光マップの充実等に取り組む。	・分かりやすい地下鉄全線路線図への全面更新 ・市バス・地下鉄案内所に日本語及び英語で対応可能な職員を常駐配置(計4箇所) ・券売機における「地下鉄一日券」の4箇国語対応
	18	「地下鉄・バス一日券」を使った快適・便利な観光ルート等のPR	「地下鉄・バス一日券」により、お得・快適・便利に移動していただけるよう、関係部局等と連携し、地下鉄と市バスを組み合わせ観光ルートや手ぶら観光等をPRする。	・国内向け出版物とタイアップした「地下鉄・バス一日券」を使った京都観光PRの実施(10月) ・観光ガイドブックとコラボした「地下鉄・バス一日券」でめぐる京都観光モデルコースを掲載したリーフレットの作成、配布(10月～)
	19	関西国際空港等からの観光客に対する手ぶら観光のPR	JR西日本をはじめとした民間事業者との連携により、関西国際空港や大阪国際空港から入洛される観光客に対し、キャリーバッグ等を配送する手ぶら観光カウンターや地下鉄も上手に利用した観光を案内するチラシ等を作成し、手ぶら観光をPRする。	・地下鉄とバスを組み合わせた観光ルートを掲載した「地下鉄・バス一日券」及び「手ぶら観光」をPRする多言語(日・英・中・韓国・朝鮮語)対応チラシの作成 ・大阪国際空港及び関西国際空港から入洛するリムジンバスにおけるチラシ掲出・配架 ・JR西日本との連携による「秋の京都おすすめ観光ルートマップ」チラシの作成・発行
	23	洛バス100号系統における「前乗り・後降り」方式の導入	市バス車内の混雑緩和を図るため、洛バス100号系統に「前乗り・後降り」方式を導入する。	洛バス100号系統への本格導入、車両・バス停留所の改修等の実施

参考 アクションプログラム 内訳

【全件数 403件】

1 重点方針別件数

地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進	地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催	地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進
40件	201件	162件

2 類型別件数

※ 複数の類型に該当する項目は重複してカウントしているため、下記項目の合計件数とは一致しない。

類型	件数	主な取組
施設の整備・誘致	24件	増客につながる集客施設の整備・誘致
まちづくり・計画策定等	18件	公共交通利用者の創出に資するまちづくり，増客につながる計画の策定 等
イベント	201件	地下鉄・市バス沿線でのイベント開催・参加，イベント等での臨時バスの運行 等
広報・PR・啓発	157件	公共交通機関の利用促進に向けた広報・啓発 等
利便性向上	35件	交通施設のバリアフリー化，バス待ち環境の向上，時刻表の掲示による啓発 等
乗車券販売・特典付与	36件	謝礼や賞品への乗車券カードの活用，公共交通利用者への割引特典 等
職員等利用	20件	市職員・外郭団体職員等への利用促進
その他	6件	上記に分類できないもの

3 増客の効果別件数

両方の増客に効果がある取組	地下鉄の増客に効果がある取組	市バスの増客に効果がある取組
310件	50件	43件

4 局区別件数

局区名	件数	局区名	件数
環境政策局	13件	下京区役所	13件
行財政局	9件	南区役所	12件
総合企画局	18件	右京区役所	6件
文化市民局	37件	西京区役所	10件
産業観光局	25件	洛西支所	9件
保健福祉局	22件	伏見区役所	11件
子ども若者はぐくみ局	14件	深草支所	9件
都市計画局	22件	醍醐支所	10件
建設局	11件	消防局	16件
北区役所	9件	交通局	53件
上京区役所	5件	上下水道局	16件
左京区役所	6件	教育委員会	9件
中京区役所	7件	人事委員会	3件
東山区役所	10件	市会	1件
山科区役所	17件	合計	403件